

東芝デジタル複合機

Mopria[®] 取扱説明書

はじめに

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本書は、Mopria Print Serviceを使って複合機から印刷する方法について説明しています。
本機をお使いになる前に本書をよくお読みください。

■ 本書の読みかた

☐ 本文中の記号について

本書では、重要事項には以下の記号を付けて説明しています。これらの内容については必ずお読みください。

 **警告** 「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷*1を負う可能性があること」を示しています。

 **注意** 「誤った取り扱いをすると人が傷害*2を負う可能性、または物的損害*3のみが発生する可能性があること」を示しています。

注意 操作するうえでご注意いただきたい事柄を示しています。

補足 操作の参考となる事柄や、知っておいていただきたいことを示しています。

 関連事項を説明しているページを示しています。必要に応じて参照してください。

*1 重傷とは、失明やけが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

*2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を指します。

*3 物的損害とは、財産・資材の破損にかかわる拡大損害を指します。

☐ 本書の対象読者について

本書は一般使用者および機器管理者向けの取扱説明書です。

☐ 画面と操作手順の説明について

本書に掲載する画面および操作手順は、Android 9.0を例に説明しています。お使いの機種やオプション機器の装着状況、OSのバージョンやアプリケーションによっては、表示される画面が異なることがあります。

☐ 商標について

本書に掲載されている会社名／製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

Mopria Print Serviceを使用する

Mopria Print Serviceを使って印刷する方法について説明します。

Mopria Print Serviceを使用する前に	6
Mopria Print Serviceの必要要件	6
注意点と制限事項について	6
Android OS搭載機器から印刷する	7
セットアップ	7
基本的な印刷方法	10
印刷設定の変更	11
TopAccessの設定	12
Bonjour 使用	12
IPP 印刷使用	12
スリープモードからの復帰設定	12
ユーザ認証有効時にMopria Print Serviceを使用して印刷するための設定	12

Mopria Print Serviceを使用する前に

Mopria Print Service は、Android OSを搭載したスマートフォンやタブレットからMopria 認証された複合機やプリンターで印刷を可能にするアプリケーションです。無線LAN を経由してモバイル端末から簡単に印刷できます。

■ Mopria Print Serviceの必要要件

Mopria Print Service を使ってモバイル端末からプリントするには、以下が必要です。

- Mopria Print Service がインストールされたAndroid端末
- Mopria Print Service 対応の複合機

補 足

Mopria Print Serviceの詳細は、Mopria アライアンスのウェブサイトでご確認ください。

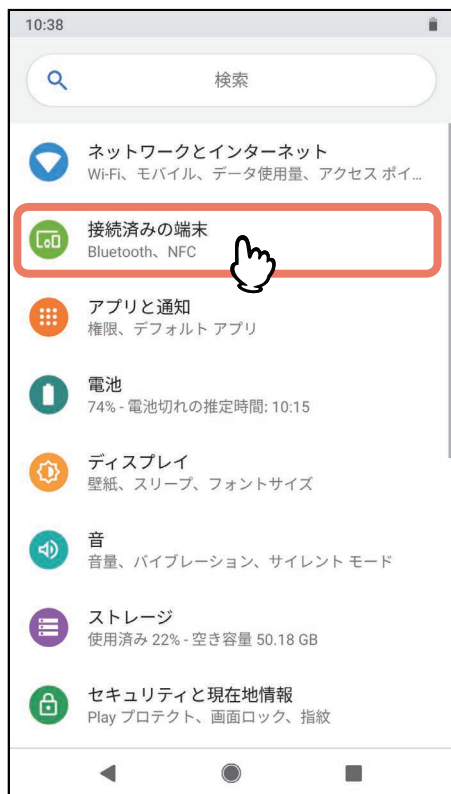
■ 注意点と制限事項について

- オプションの無線LANモジュールをお使いの場合は、無線LANの設定が完了していることを確認してください。無線LANの設定については、**設定管理ガイド**を参照してください。
- TopAccessで、以下の設定が「有効」に設定されていることを確認してください。
 - 「Bonjour 使用」
 - 「IPP 印刷使用」設定方法については、本書の以下のページを参照してください。
📖 P.12 「Bonjour 使用」
📖 P.12 「IPP 印刷使用」
- スーパースリープ機能を有効に設定している環境では、TopAccess [管理者] タブ > [セットアップ] > [一般] > [節電モード設定] の [ネットワークによる起動設定] で [Bonjour for IPv4] / [Bonjour for IPv6] を選択してお使いください。詳細については、本書の以下のページを参照してください。
📖 P.12 「スーパースリープモードからの復帰設定」
- ユーザ認証を有効にしている環境で使用する場合は、TopAccess [管理者] タブ > [セットアップ] > [プリントサービス] > [IPP印刷] > [SSL/TLS使用] で [有効]、[認証] で [Basic] を選択してください。詳細については、本書の以下のページを参照してください。
📖 P.12 「ユーザ認証有効時にMopria Print Serviceを使用して印刷するための設定」
- 部門コードを有効にしている環境では使用できません。部門コードについては、**TopAccessガイド**を参照してください。
- ハイセキュリティモードでは使用できません。ハイセキュリティモードについては、**ハイセキュリティモード管理ガイド**を参照してください。
- 印刷に使用するアプリケーションの仕様によっては、モノクロのデータであってもカラーのデータとして取り扱われることがあります。
- 暗号化されたPDFファイルを、Mopria Print Serviceを使って印刷することはできません。

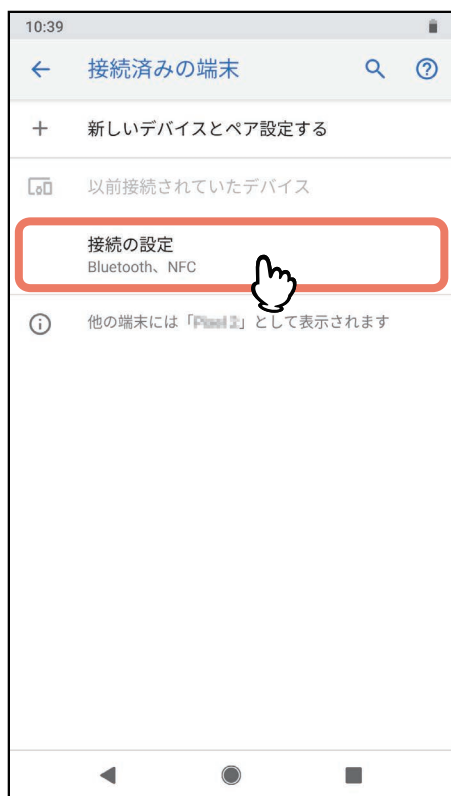
■ セットアップ

設定メニューからセットアップを行ってください。

1 「設定」を開き、「接続済みの端末」をタップします。



2 「接続の設定」をタップします。



3 「印刷」をタップします。



注意

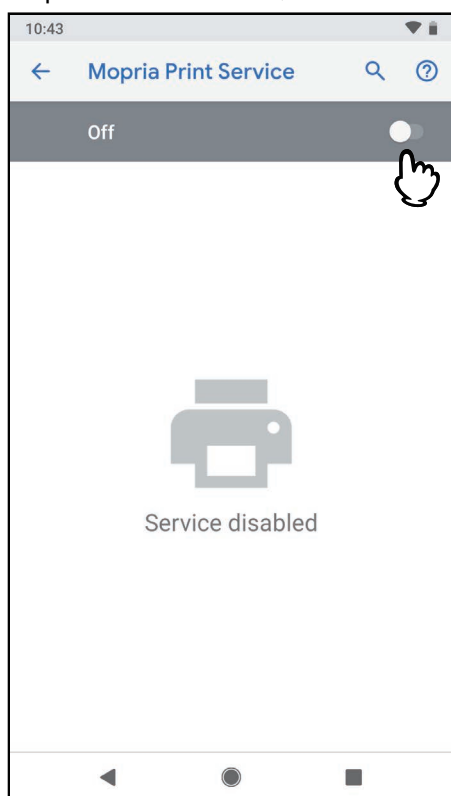
「印刷」が表示されない場合は、印刷サービスを検索してください。

4 「Mopria Print Service」をタップします。



5 スイッチをスライドさせて「ON」にします。

Mopria Print Serviceの利用を確認するメッセージ画面が表示された場合は、「OK」をタップします。



Mopria認証プリンターの検索が開始され、結果が一覧表示されます。
以上でセットアップは完了です。

補 足

お使いの複合機はプリンターの検索結果に「TOSHIBA e-STUDIOXXXXX」のように表示されます。

■ 基本的な印刷方法

以下の基本的な手順で印刷できます。

1 モバイル端末のアプリケーションで、印刷したいデータを開きます。

2 「印刷」または「共有」メニューをタップします。

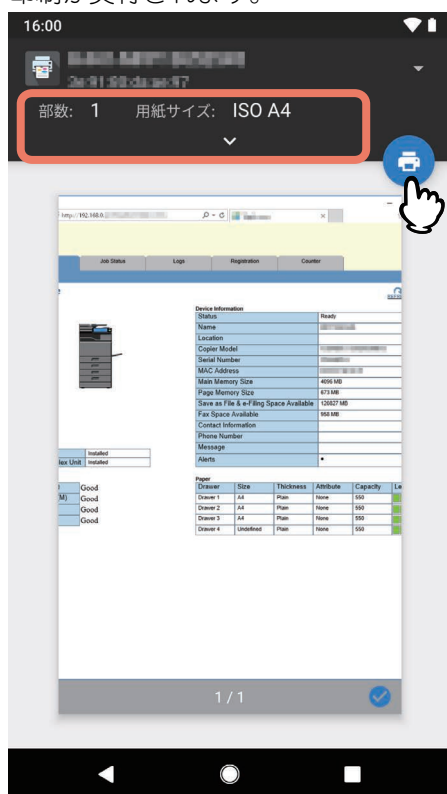
お使いのアプリケーションによって、メニュー名称や操作手順が異なります。

3 プリンターを選びます。

複合機を切り替える場合は表示されている複合機の名称または「すべてのプリンタ」をタップします。



- 4 必要に応じて印刷設定を変更して、[プリント] をタップします。
印刷が実行されます。



補 足

透過データを含むページを印刷するときは、透過データの処理に時間がかかります。印刷品質を重視する場合は、操作パネルで [モバイル設定] 機能の [透明合成印刷] 設定を [品質優先] に設定します。処理速度を重視する場合は、[速度優先] に設定します。詳細は [設定管理ガイド](#) をご覧ください。

■ 印刷設定の変更

必要に応じて、部数、用紙サイズ、カラー選択、用紙の方向、ページ等の印刷機能を設定します。

注 意

- アプリケーションや印刷データの種類によって、変更できない設定項目があります。
- フルカラーで印刷するかグレースケールで印刷するかは、アプリケーションや印刷データに依存します。

TopAccessの設定

TopAccessには、Mopria Print Serviceに関連する設定があります。必要に応じて設定してください。

補 足

Mopria Print Service関連の設定を変更するには、TopAccessに管理者権限でログインする必要があります。TopAccessの操作方法については、**TopAccessガイド**をご参照ください。

■ Bonjour 使用

[管理者] タブ > [セットアップ] > [ネットワーク] > [Bonjour] から、[Bonjour 使用] を [有効] に設定します。

■ IPP 印刷使用

[管理者] タブ > [セットアップ] > [プリントサービス] > [IPP 印刷] から、[IPP 印刷使用] を [有効] に設定します。

■ スーパースリープモードからの復帰設定

Mopria Print Service使用時に、複合機をスーパースリープモードから復帰させることができます。
[管理者] タブ > [セットアップ] > [一般] > [節電モード設定] > [ネットワークによる起動設定] で、[Bonjour for IPv4] / [Bonjour for IPv6] にチェックマークを入れてください。

■ ユーザ認証有効時にMopria Print Serviceを使用して印刷するための設定

[管理者] タブ > [セットアップ] > [プリントサービス] > [IPP印刷] から [SSL/TLS使用] で [有効] を選択して、[認証] で [Basic] を選択してください。

注 意

- Windowsドメイン認証またはLDAP認証を使用する場合、“ユーザ名@ドメイン名”の形式で入力してください。
- Androidのデフォルト印刷サービスをお使いの場合は、ユーザ認証やBasic 認証を使用できません。

FC-2010AC
FC-2515AC/3515AC/4515AC/5015AC
DP-2518A/3518A/4518A/5018A
FC-5516AC/6516AC/7516AC
DP-6518A/8518A
OMJ170085B0

